



立命館大学法学部
同窓会報

存心館

<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/law/law-alum/>

発行・文責：立命館大学法学部同窓会

発行住所：〒603-8577

京都市北区等持院北町56-1

立命館大学法学部事務室内

電話：075-465-8175（直）

Eメール：law-alum@st.ritsumei.ac.jp

法学部同窓会 第19回総会・懇親会・講演会 開催

2018年7月1日（日）

会場：立命館大学衣笠キャンパス「存心館」

※大学の諸般の事情により日程変更の場合があります

法学部同窓の皆様におかれましては、それぞれの分野でますますのご活躍のことと心からお喜び申し上げます。平素は同窓会活動へのご支援を賜り、まことにありがとうございます。

さて、2018年度第19回立命館大学法学部同窓会総会は、2004年以来14年ぶりに「衣笠キャンパス」にて開催いたします。法学部の基本棟である「存心館」は建物内部の改修工事を終え、新しくなった学舎での開催となります。

今年も、より多くの法学部校友のご参加を心よりお待ちしております。

立命館大学法学部同窓会 会長 久岡 康成



お申し込み、お問い合わせは立命館大学法学部同窓会事務局へ

電話 075-465-8175（法学部事務室内） 平日 9時～17時30分

Eメール：law-alum@st.ritsumei.ac.jp

同窓会企画の詳細や申し込み方法は、
同窓会 Web サイトに随時掲載していきます。

立命館大学法学部同窓会

検索



2018年「行事・企画」予定

4月 お花見会

7月 第19回総会・懇親会・講演会

12月 忘年会

法学部同窓会第19回総会・懇親会・講演会案内

日 時：2018年7月1日（日）13時～17時（受付開始は12時）

※大学の諸般の事情により日程変更の場合があります

会 場：立命館大学衣笠キャンパス（京都市北区等持院北町）
「存心館」にて開催！

※駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください

内 容：時間については予定

講演会 13:00～ （講演会講師・テーマ 調整中）

総 会 14:15～

懇親会 15:00～

参加対象：法学部同窓生とその同伴者

申込方法：本誌刷り込み①「はがき」あるいは同窓会②「Webサイト」からお申込みください。

いずれの方法も申込み受付開始は4月2日（月）です。

電話・FAXでの申込はできません。

参 加 費：参加費につきましては、「事前振込」といたします。

◆講演会と懇親会いずれかのみ参加の場合でも下記の金額となりますのでご了承ください。

◆一度ご入金いただきました参加費は、返金いたしかねますのでご注意ください。

法学部同窓生・同伴者 …………… 事前振込 3,000円（当日4,000円）

2017年度卒業生 …………… 参加費無料

〈納入方法〉

①「はがき申込」の方：お申込み確認後、4月2日以降に参加費振込用の郵便振替用紙を郵送いたします。

②「Webサイト申込」の方：ご連絡いただいたメールアドレスに銀行振込先等をご連絡いたします。

事前申込締切：はがき申込、Webサイト申込ともに6月20日（水）が申込締切 はがき申込は消印有効

事前振込期限については、申し込まれた方に振込先等とともにご連絡いたします。

存心館教室イメージ



資料提供：設計会社

世代を超えた様々な方との交流の場となりますよう、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。なお、総会・懇親会にて参加者名簿を配付いたしますので、氏名と卒業年は公開させていただきます。

懇親会には、進路選択に向けて各ゼミで中心的な役割を担う学生（プレイスマン・リーダー）が参加します。皆様のこれまでの豊富な知識やご経験を、学生達にお話しいただく機会を設けることを企画しています。

つきましては、学生からの要望を受けて、当日配付の参加者名簿に、勤務先等の記載をさせていただければと考えています。ご了承いただける方におかれましては、参加申込はがきの「業種・勤務先」欄へご記入いただきますよう宜しくお願いいたします。（業種・勤務先については、元職の記載でもかまいません）

平井嘉一郎記念図書館の見学について

2016年4月に開館した平井嘉一郎記念図書館について、同窓会総会・懇親会にお申し込みいただいた方に限り、当日の10時～12時の間、見学入館ができます。

1階エントランス受付カウンターにて、法学部同窓会員であることと、お名前をお伝えください。



図書館および背景写真提供：広報課

法学部長就任にあたってのご挨拶

法学部同窓会の皆様には、日ごろから法学部に対して格別のご高配をいただき、厚く御礼申し上げます。本年4月から法学部長に就任します徳川です。私は、本学法学部・同大学院法学研究科を修了し、1996年より法学部で勤務してまいりました。

これまで法学部も幾度となく改革を実施してきましたが、法学部に対する社会的な期待も大きく変化しております。建学の精神「自由と清新」、教育理念「平和と民主主義」の下、学生が「未来を信じ、未来に生きる」を胸に抱き、社会で活躍できるよう、立命館大学法学部ならではの教育研究を推進してまいりたいと考えております。

昨年より法学部同窓の弁護士による『ほう！Rit's（法律）』セミナーも始まりましたが、こうした同窓会の皆様のタテヨコの関係が無尽に走るネットワークの存在そしてその太さこそが、未来を描き、未来に向かって成長する学生の励みになります。皆様のご支援、ご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。

立命館大学法学部長 徳川 信治



ゼミ同窓会の同時開催特典について

法学部同窓会総会日に合わせてゼミ同窓会の開催をしていただくと、通常の「ゼミ同窓会への活動補助制度」にプラスして下記の特別補助をいたします。

通常の活動補助と同じく、ゼミ同窓会への参加卒業生が10名～20名の場合は30,000円、21名以上の場合は50,000円の補助をし、ゼミ同窓会参加者が総会へも参加していることが名簿により確認できれば、補助額にそれぞれ20,000円を上乗せすることとする。

特別補助の条件（概要） ※ご不明な点は、同窓会事務局へお問い合わせください。

- ・法学部同窓会総会日と合わせてゼミ同窓会を開催する旨の事前（実施の1ヶ月前まで）の申請をする。
この場合、総会日の前日も含むこととする。
- ・補助対象、補助の条件、提出書類、手続き方法については、通常の活動補助と同様とする。
- ・同窓会総会への参加は、全員でなくとも可とするが、その人数は7名以上とする。
- ・この補助は「補助は同一ゼミに年に一回」には含めないこととする。

各種同窓会等開催報告

(2017年 8月～2018年 1月実施分)ゼミ同窓会を中心に、同窓会事務局に実施報告のあったものを掲載)



各種同窓会

今年度も、多くの個性あるゼミ同窓会等が開催されました。

安達光治ゼミ同窓会

2017年8月20日(日)
立命館大学衣笠キャンパス/12名



法学部井戸田会 (井戸田侃先生を偲ぶ会)

8月26日(土)
ホテルグランヴィア京都/28名



堀田会

10月21日(土)
京都市 桂/11名



石原明ゼミ同窓会

10月28日(土)
京都市内居酒屋/15名



山手・徳川会

10月28日(土)
立命館大学衣笠キャンパス/46名



1978年卒生田先生を囲む会
(生田勝義ゼミ同窓会)

11月3日(金)
ハートンホテル京都/14名



朋友会 (学術公認サークル「法友会」の同窓会)

11月12日(日)
京都市内レストラン/59名



消費者法研究会 (旧：長尾会)

11月25日(土)
立命館大阪梅田キャンパス/11名



次ページに続く▶▶▶▶



こちらのはがきを点線に沿って切り取りご使用ください。

申し込み受付後、参加費振込用紙を送付するため、記入必須項目について記入漏れのないようご注意ください。

申し込み受付開始は4月2日です。

立命館大学法学部同窓会

第19回総会・懇親会 参加申込はがき

(フリガナ)

①氏名: _____

②住所: 〒 _____ 都・道・府・県 _____
(郵便番号からご記入ください)

③申込人数: 男性 _____ 人 女性 _____ 人

④電話番号: _____ (携帯可)

⑤卒業年: _____ 年 卒

⑥同窓会Webサイトの総会参加者名簿への氏名・卒業年掲載の可否
可 ・ 否 _____

⑦ゼミ名: _____ ゼミ _____

⑧業種・勤務先 (任意): _____

⑨メールアドレス: _____ @ _____

↑ 同窓会からのお知らせ等を送信するためにのみ使用します。
メールアドレスをお持ちの方はぜひご記入ください。

①～⑥は記入必須項目です。

申込締切は 6月20日 (水) 消印有効です。

第19回村上弘教授を囲む会

11月25日（土）
立命館大学衣笠キャンパス／28名

立命館大学法学部昭和43年入学
Lクラス同窓会

11月30日（木）
京都ガーデンパレス／20名



掲載内容説明

●●同窓会名（開催名）●●
●●開催日●●
●●会場●●／●●参加人数●●

写真



ゼミ同窓会の同時開催特典について

今回は、法学部同窓会総会日に合わせて開催される「ゼミ同窓会」について、通常のゼミ同窓会活動補助に特別補助の特典があります。詳しくは、本会報内の特別補助の条件（概要）をご覧ください。



法学部同窓会の「ゼミ同窓会への活動補助制度」について

法学部同窓会では、法学部校友のネットワークの発展、相互交流の活発化の一助として、「ゼミ同窓会への活動補助制度」を設けていますので、ぜひご活用ください。詳しくは、同窓会 Web サイトをご覧ください。

また、ゼミ同窓会の開催案内については、随時、同窓会 Web サイトに掲載しています。会報『存心館』への開催告知を希望される際は、法学部同窓会事務局までご連絡をお願いいたします。次回の発行予定は2018年9月です。次号への掲載についての、掲載申請締切は2018年7月6日（金）です。

2017年度 先生の退職

2018年3月31日をもって、浅田和茂教授が退職されます。
本学法務研究科における教育・研究にご尽力いただきましたことを感謝いたします。



浅田 和茂 教授

- ・専門分野：刑法、刑事訴訟法
- ・2008年4月着任



お手数ですが
62円切
手を貼って
投函してく
ださい

郵便はがき

6038577

京都市北区等持院北町56-1
立命館大学 法学部事務局 気付
法学部同窓会事務局 行

総会の
参加費について

「事前振込」

といたします。

申し込み受付開始は、
4月2日（月）、
事前申込締切日は、
6月20日（水）
です。



恩師はいま

——お元気そうで何よりです。在職中の思い出や、特に印象に残ったことをお聞かせいただけますか？

法学部が広小路キャンパスにあった1975年に着任しました。ちょうど、「75改革」で全学的に“小集団教育”を進めようとする時期にあたり、そのエネルギーに触れ「すごい大学に来了」という印象を持ったことを思い出します。

78年からはカリキュラム検討委員会の委員長を2年間務め、当時の「基礎演習」の電話帳のように分厚いテキストをまとめ上げてきました。

その後は、調査委員長、学部主事、学部長を務めましたが、振り返ると「学部役職」の中心を歩んできたという経歴です。

——ご苦労も多かったのではないのでしょうか。

教授会では先生方が大変熱心に議論をされ、その取りまとめの作業で徹夜をしたこともありました。長い教授会を終えて帰宅すると、妻からは「今日は大変だったのね」と声をかけられたのですが、服についたタバコのおいで分かったようです。「若手懇」の先生方を中心に非常に頑張っていた時期で、先生同士の絆も強く、充実感もありました。

——ご専門は、フランスを中心とした政治思想でした。

着任当時は、フランス関係の文献が今ほどは充実しておらず、学部でフランスを研究対象としている先生方と一緒に、「こんな文献を入れよう」と話し合いながら、図書の整備を

中谷 猛 先生

1975～2001年在職、法学部長、政治思想学会代表理事などを歴任、名誉教授



進めていきました。

フランスのトゥールーズ大学へ外留（学外研究）する機会にも恵まれ、そこで触れたことがその後の研究でも大いに役に立っています。歴史的な経緯の中で物事を見ていくことの重要性というのは、次の世代を担っていく若い方にも是非伝えたいと思っており、昨年11月に出版した本^(注)にも、その思いを込めています。

——ゼミはいかがでしたか？

「広く物事をとらえる」「全体と個別をつなげる目を持つ」ことを意識して指導をしてきました。政治系のゼミでしたが、女子学生も所属しており、社会人も入ってきてくれました。OBが、地方紙の記者など、全国で活躍してくれています。

——これからの法学部や、同窓会へのメッセージがいただけましたら幸いです。

特別任用教授を含めると30年以上勤めてきた大学で、大変思い出深いものがあります。総長の吉田先生は、私が学部長の時に学部主事を務められた方で、お人柄もよく知っており、いい方が総長になられたと安心していました。学部も大学も、今後ますます発展してもらいたいと思います。

(注)「語りつぐトクヴィル 再生のための「デモクラシー」考」(萌書房)



輝くひと

学部では、中村康江先生の基礎演習で「自ら手を挙げて学ぶ楽しさ」と「とことん学生に向き合って指導して下さるありがたさ」を実感しました。折しもライブドアによる敵対的買収事案等に社会的な関心も集まっていたことから、ゼミも商法・会社法中村ゼミを選びました。

学部時代の私はメンネルコールの活動に没頭しており、合唱コンクール全国大会では銀賞を勝ち取ることができましたが、学業の面では全くと言っていい程でした。そんな中、卒論では当時爆発的に普及してきていたネットオークションをテーマに、提出期限のギリギリまで取り組み、今までにない充実感を得ることができました。

卒業後は法学研究科へ進学し、労働法・吉田美喜夫研究室で学び、職場におけるプライバシー侵害をテーマに修士論文を書きあげることができました。

中西 功治 さん

法学部（2007年卒）・法学研究科（2009年修了）、日本郵便株式会社 勤務



修了後は、郵便局株式会社（現：日本郵便株式会社）に就職、郵便局や支社、本社での勤務を経て現在は郵便局の管理者として勤務しております。責任も付いて回りますし、シビアな調整を求められることもありますが、学部、大学院で培った「物事を筋道立てて説明する力」が大変役立っています。

学部、大学院を通じて恵まれた友人は、今でも酒を酌み交わしながら本音で語り合ったり冗談を言い合ったりできる、かけがえのない宝だと思います。

立命館大学は学業においても、サークル活動においても、自主自律の精神が息づく素晴らしい場所。そのような校風を今後も継承しながら、全ての学生が素晴らしい学生生活を送ることができる場所で在り続けてほしいと祈念しております。